

言い訳しない C++ 入門

開発駆動コース / 坂井ゼミ : 東 佑輝

自己紹介

名前：東 佑輝 (Azuma Yuki)

職業：無職（高専生）

年齢：16 歳

Twitter ID: @heppoko_yuki

Homepage: yukium.ml

今週の日曜日、富士山に弾丸登山しました→



どんな本？

- 対象者：

プログラミングをこれから始めたい人

低レイヤーに興味がある人

どんな本？

- 内容：

初学者に対してなるべくブラックボックスを
作らないような C++ 入門本

他の低レイヤー関連技術への橋渡しにもなるように

どうして書くの？

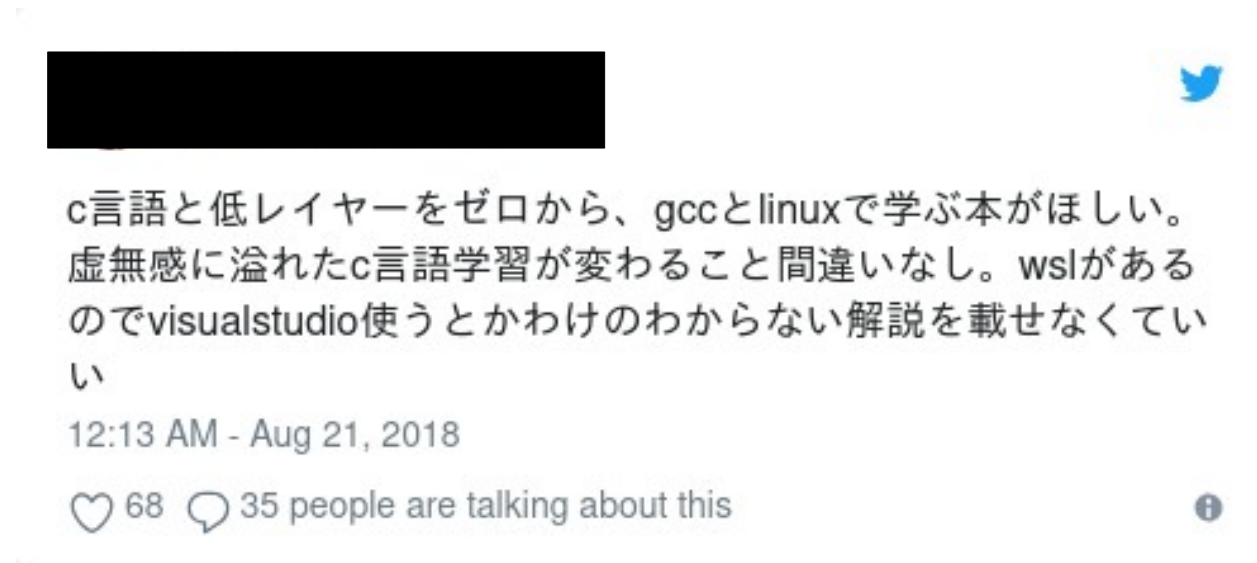
- 自分自身でもこういう本がほしかった
- 自分は幸運にも、いろいろな知識を随所で入手出来たが万人がそうとは限らない。
- 本にまとめてしまえば、いろいろな人にそういう機会を持ってもらえる。

需要あるの？

- 正直わからない。
- 「プログラミングしてみたい！」
って人の心を惹き付ける要素がほしい
- ↑ 現状乏しい
- ジUNK堂でも同じような思考の本を見かけたが、取りにくい位置にあった ...

需要あるの？

- でも！



めっちゃ分かる ...

需要あるの？

頑張ろう！

あらすじ

書けてるところまでを紹介

あらすじ 第一章

- 開発環境の構築
- Linux & GCC
- Editor の紹介 (Vim, Emacs, nano, VScode)
 - 他に良いのあれば教えてください!
- サンプルソースコードを元に
 - プリプロセッサや関数について軽く紹介

あらすじ 第二章

- アセンブリ言語に触れつつ
- コンパイルってなんだろう？ という疑問を解決
→ 流れをつかむのが大切

あらすじ 第三章

- ここで一旦、 C++ の基本文法を解説（あれ？）
 - これも流れを掴むため
 - もっと良い順番があるかもしれない（要検討）
- 型やポインタに触れつつ、
次章でメモリの説明とかに繋げたい

あらすじ

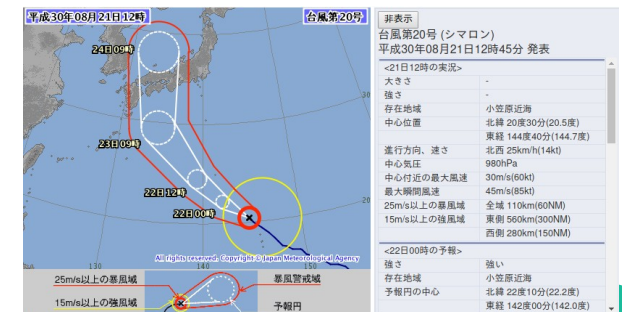
現状ここまで！
なかなか進まない...

執筆環境について

- Re:VIEW を使ってます。
→ めっちゃ綺麗に PDF が出力できる
- 家で書いて、電車内で書いたものを読んで修正することが多いです。
- 一ヶ月に一回、池袋でカフェをめぐりつつ執筆もくもく会をしたりしてます。

おわりに

- もし興味がある！ という人がいたら現状の PDF を差し上げるので査読（論理的飛躍がないか等）にご協力ください
- 自分も坂井さんと仲良くなりたいので一日でこなせる課題作成しようかな ...
- 台風に影響されずに帰れると良いですね ...



終

